



大切なのはその瞬間を頑張る! 楽しむ力と努力でJリーガーへ

楽しむ力を大切に!

PROFILE

富岸小学校・緑陽中学校・室蘭大谷高校(現・北海道大谷室蘭高校)卒業。
小学生時代は富岸ジュニアキッカーズに所属。
高校卒業後、北海道コンサドーレ札幌からオファーを受け、プロサッカー選手に。
名古屋グランパスなどを経て、現在はV・ファーレン長崎所属。ポジションはディフェンダー。

Q | 夢を実現するためのアドバイスはありますか?

夢を叶えようと努力すること。
もし夢が叶えられなかったとしても、努力できる人は違う場所できっと成功すると思います。僕が一番大切にしているのは「その瞬間を頑張る」ということ。とにかく楽しむ。そして上手いってのもいかななくても、人のせいにならずに常に自分に目を向けることが大切なのではないでしょうか。

ここがポイント!

Q | 今のお仕事で一番やりがいを感じる時はどんな時ですか?

試合に勝つことです。応援してくれているサポーターや家族と「勝利」の喜びを分かち合えた時が一番やりがいを感じますし、うれしいです。もちろん、上手くない時もありますが、そういう時は反省します。ただ、気持ちを引きずらない。自分が一生懸命やって上手いかなかったら、次へと切り替えるようにしています。



What's your job 「プロサッカー選手」って どんなシゴト?



クラブと契約し、そのクラブが所属するリーグ戦などに出場して報酬(収入)を得るのがプロサッカー選手。日本には、日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のJ1~J3まで、現在は57チームがある。近年は欧州をはじめ、世界各国のプロクラブで活躍する日本人選手が増えている。

Interview

小学生からサッカーに打ち込み、その努力が実を結んで「プロサッカー選手になる」という子どもの頃からの夢を実現。夢を叶えるために大切にしていることなどを聞いてみました。

Q | 登別をこれからどうしていけばいいと思いますか?

若い人は札幌や東京など都会に行ってしまうので、登別にいたいと思えるまちづくりをしてほしいのではないかと思います。登別は温泉が有名なので、それを生かして観光地としての魅力を高めたり、それ以外にもサッカーや野球などスポーツの分野も魅力を強化していくこともいいと思います。

Q | 今の仕事以外にやってみたいと思う仕事はありますか?

プロサッカークラブの経営について興味があります。そのためにも、違う業界で仕事をしている人の話をたくさん聞いてみたいです。経営について興味を持った理由は、4年ほど前に旅行でイギリスに行きリヴァプールvsマンチェスターユナイテッドの試合を見たことがきっかけでした。観客の熱が日本とはまるで違ってとにかく熱く、自分が知っている競技とは違うのではないかと、いくらかカルチャーショックを受けました。どうしたら、こんなにたくさんの人が熱中できるサッカークラブを作ることが出来るのかと考えたのが興味をもったきっかけです。

Q | 今のあなたの姿を、子どもの頃のあなたが見たらどう思うと思いますか?

勉強が苦手でもプロサッカー選手になれてすごいじゃん!と思ってくれるんじゃないかな(笑)。

Q | 普段の生活スケジュールを教えてください

平日は午前中に練習をして、土日のどちらかに試合があります。オフシーズンも練習は欠かきませんが、休日に家族と出かけたり、旅行することが楽しみです。

子どもの頃のわたし



小中学生の頃はとにかく勉強が苦手、それが悩みでもありました。一方で、小学生から始めたサッカーが楽しくて、「プロサッカー選手」を目指し、とにかく練習に打ち込んでいました。



NOBORIBETSU PEOPLE

02

田中陽

Akira Tanaka

田中デンタルクリニック院長
歯科医

多くの人との出会いに感謝!
いつか日本中を巡りたい

PROFILE

幌別小学校・幌別中学校・室蘭清水丘高校卒業後、東京歯科大学へ。
歯科医師免許を取得、現在は院長として診療を行っている。

What's your job

「歯科医」って
どんなシゴト?



医師の中でも口の中の治療を専門として行う医師が歯科医師。歯科医師になるためには歯科医師国家試験に合格する必要があり、大学の歯学部で6年間学ぶ必要がある。さらに、試験合格後も1年以上の臨床研修が必要となる。

Interview

青年海外協力隊として活動を行う中で、さらに経験と知識を深めるために現在のお仕事についてという桶屋さんは、また海外で活動することを目標に頑張っている人。夢を実現するのに遅いことはない…と語る彼女の苦勞や喜びを聞いてみました。

Q | 人生を変えた出来事は?

カンボジア西部のバットンバン州に、僧侶と日本人女性の岩田亮子さんが成立した孤児院「ホープ・オブ・チルドレン(HOC)」でのボランティアを経験したことです。この孤児院を支援されている岩田さんの姿勢にとっても影響を受けました。岩田さんは、福岡県出身で国際線の客室乗務員をされていた方です。第2の人生を国際貢献にと、45歳で退職されカンボジアに移住されています。

What's your job

「訪問看護師」って
どんなシゴト?



訪問看護師は、自宅療養する患者を訪問し、健康状態のチェックなどを行う仕事です。最も大切にしていることは、利用者さん、ご家族に寄り添うということです。そして、病気や障がいのある利用者さんが自宅や住み慣れた地域で療養生活を送ることができるように、看護師が訪問しサポートさせていただく仕事です。

経験と知識を!!



PROFILE

伊達市立黄金小学校～鹿部小学校～上厚真小学校～登別小学校・登別中学校・聖ベネディクト女子高校・北海道立旭川高等看護学院卒業。市立室蘭総合病院、白老町役場、札幌市清田区役所を経て、登別訪問看護ステーション勤務。カンボジアの孤児院でのボランティア、ベナン共和国で保健師活動を経験。

Q | あなたが大切にしている考え方や言葉はありますか?

時間を命と同じくらい大切に考えています。時間は無限ではなく、有限です。ね。出会う人、そして自分の時間も大切にしたいと考えています。

Q | 今の仕事につくきっかけは? **ここがポイント!**

ベナン共和国で保健師活動をさせていただいた際に、小児救急や産科のある地域病院のスタッフ育成にも携わる機会がありました。その際、医療現場での仕事からは離れていた私は十分な助言やアドバイスが出来ませんでした。そのため、改めて医療の現場で知識や経験を積みたいと今の仕事につきました。

Q | 夢を実現するためのアドバイスはありますか?

何度でも自分次第で人生はやり直せるし、今という時間が一番若いから、遅いことはない、夢をあきらめないで行動してほしいと思います。

NOBORIBETSU PEOPLE

03

桶屋綾子

Ayako Okeya

保健師
一般社団法人北海道総合在宅ケア事業団
登別訪問看護ステーション勤務



人生は何度でもやり直せる
夢をあきらめないで!

Interview

祖父、父と3代にわたって続く歯科医院を受け継ぐ田中さん。人との出会いに感謝し、これからも人との出会いを大切にしていきたいと考えています。のぼりべつクマ牧場で熊の赤ちゃんの名付け親になったという意外な経歴の持ち主です。

Q | 夢を実現するためのアドバイスはありますか? **ここがポイント!**

夢を探し続けることでしょか。私が大切にしている考え方は「思い立ったことは実行できる」です。夢を探し、思ったことは実行できる。まずは実行し、そのための努力は惜しまず続けること、実行することで、その先に夢の実現が待っているのではないのでしょうか。



Q | 今までで一番大変だったこと、苦勞したことは何ですか?

歯科医師になるための国家試験の勉強です。今も仕事などでうまくいかないときは、集中的に勉強し、まずはできる部分から克服するようにしています。

Q | 今のお仕事に一番やりがいを感じる時はどんな時ですか?

患者さんから笑顔で感謝された時です。

Q | 仕事が休みの日はどんなことをしていますか?

子どもと遊んだり、ドライブに出かけています。

Q | 仕事に限らず、これから挑戦したいことはありますか?

日本中を巡って、その場所の美味しいものを食べたり、いろいろな人に出会いたいです。今まで出会った人たちから少なからず影響を受けているところがあるので、これからも人と出会うことで影響を受けたり、刺激を受けたいです。

Q | 今のお仕事以外でやってみたいと思う仕事はありますか?

マクドナルドの厨房です。マクドナルドが好きなので、一度働いてみたいです(笑)。

子どもの頃のわたし

体が小さかったせいもあり、体育が苦手で、いわゆる運動音痴でした。今でも忘れられないのは、のぼりべつクマ牧場で赤ちゃん熊の名前募集をしていて、見事採用されたことがあります。



子どもの頃のわたし

小学校は転校が多く、人生の中で一番忍耐を学んだ時期かもしれません(笑)。勉強は好きではありませんでしたが、書道は小学校1年生から高校3年生まで続けられたので好きだったと思います。伊達市に住んでいた祖母宅に遊びに行くこと、そこで従姉弟みんなで遊ぶことが楽しみな子どもでした。



Q | 仕事に限らず、これから挑戦したいことはありますか?

海外留学。以前、青年海外協力隊員に参加するため、訓練所でフランス語を勉強したのですが、とても苦勞しました。その甲斐があり、青年海外協力隊として、現地で活動が出来た時は本当にうれしかったです。その活動を活かし今の仕事について、経験と知識をより深めたいと思っています。

Q | 今のお仕事の内容を教えてください

自宅で療養する利用者さんを訪問し、ケアを行っています。例えば、健康状態の観察、助言や家族の支援、相談、栄養管理なども行っています。また、認知症ケアや服薬管理、家族への対応方法のアドバイスなど、仕事内容がとても幅広いお仕事です。

Interview

津軽三味線演奏者として、全国でその演奏が高く評価され、その地位を確かなものにしていく吉田兄弟。近年では日本の伝統芸能の枠を越え、さまざまな一流アーティストとのコラボなど、精力的に活動を続ける稀代のアーティスト。

Q | 今の仕事につくきっかけは？

幼い頃から津軽三味線をはじめ、師匠と出会い、津軽三味線全国大会に出場してから三味線の難しさ、かっこよさ、深さを知りました。そして17歳で津軽三味線演奏者を仕事にして生きることを決断しました。師匠である初代佐々木孝さん、和太鼓奏者の林英哲さんが私たちに大きな影響を与えてくれました。



NOBORIBETSU PEOPLE

04

Yoshida Brothers
吉田兄弟

津軽三味線演奏者

幼い頃から始めた津軽三味線 CDデビューも更なる高みを目指して

(interviewee: 吉田良一郎)

PROFILE

富岸小学校・緑陽中学校卒業。
兄弟ともに5歳から三味線をはじめ。兄が12歳のころから本格的に打ち込みはじめ、津軽三味線全国大会出場を経て、17歳でプロの津軽三味線演奏者として仕事を始める。その後上京し、1999年には吉田兄弟としてCDデビューを果たす。その後、全国・海外にもフィールドを広げ活躍し、現在に至る。



子どもの頃のわたし

小さい頃から三味線の練習は欠かさなかったのですが、それ以外はもちろん遊ぶことも好きで、兄弟で外に行っているような遊びをしていました。勉強は苦手でしたね(笑)。



Q | 今までで一番大変だったこと、苦勞したことはなんですか？

18歳で思い切って上京した時に、東京でたくさん「影響」や「教え」があったことが一番大変でした。その時期はなにを信じたらいいかわからなくなるような事が起きて、苦勞したのをよく覚えています。

Q | 夢を実現するためのアドバイスはありますか？

夢はやらなければならないことをコツコツと積み重ねるしかないと思います。練習、研究、練習の繰り返し。決して人のせいにはせず自分の信じた道を歩いてほしいです。私たちは津軽三味線で25年も続けていますが、まだまだ自信がないし、もっといい三味線を弾きたいから練習を続けています。みなさんもそれぞれの道であきらめずに努力や練習を積み重ねてほしいです。

ここがポイント!

What's your job

「津軽三味線演奏者」ってどんなシゴト？



津軽三味線(つがるじゃみせん)は、津軽地方(現在の青森県西部)で成立した三味線音楽。本来は津軽地方の民謡伴奏に用いられるが、特に独奏を指して「津軽三味線」と呼ぶ場合が多い。撥を叩きつけるように弾く打楽器の奏法と、テンポが速く音数が多い楽曲に特徴がある。

What's your job

「エステティシャン」ってどんなシゴト？



手技や化粧品、機器などを使って、心と身体の健やかさや癒やし、美しさなどを提供するお仕事。専門学校やエステティックサロンで基本的知識や技術を身につけるのが一般的。

楽しい、好き、あきらめない! 「得意」を探してやり続ける!

PROFILE

青葉小学校～幌別西小学校・西陵中学校・室蘭東高校卒業。35歳で美容の道へ。現在登別温泉郷滝乃家、玉乃湯のトリートメントspa、有料老人ホームチエロの訪問エステ、アールベルアンジェ室蘭プライダルエステなどと業務提携。自宅でエステサロンを経営する。



Interview

Q | 生まれてからずっと登別。この魅力は自然があふれ、人も気さくで温かなところと語る吉田さんに、仕事のこと、これからの登別について聞いてみました。

Q | 今のお仕事の内容を教えてください

「目の前の人を幸せに、喜びで満たしていく」が一番を考え、新しい情報や技術を学びながらエステの癒やし(身体と心のケア)を提供しています。そのために、自分を愛して大切にすること、家族の愛の絆が平和の始まりであること、笑顔でのあいさつは人の心を優しくすること...など、想いは必ず伝わると信じてお客様と向き合っています。

Q | 登別をこれからどうしていけば良いと思いますか？

仕事をしている時に若いママのお話をよく聞きますが、一人での子育てに対してとても孤独を感じて、家事・育児の負担がかなり多いことに悩んでいるママが増えています。子育て中にママが休めて楽になるようなサポートが必要だと思います。子どもが笑顔で元気に育つためには、ママの笑顔が絶対必要なので、そういったサポートシステムを登別に充実させたいですね。

Q | 夢を実現するためのアドバイスはありますか？

楽しいこと、好きなこと、得意なことを探して、それをやり続けること、その強い気持ちを人に伝えることも大切だと思います。言葉にすることで、理解してくれる人にきっと出会えます。あきらめない心をもつことです。

Q | あなたが一番自信をもっていること、絶対に他の人にまけないことはどんなことですか？

ここがポイント!

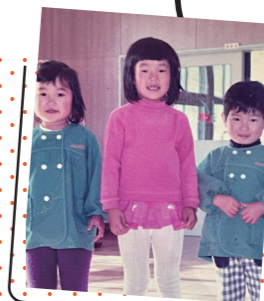
満面の笑顔です。私の笑い声は「幸せを呼ぶ」と言ってくださる方もいるんですよ。笑顔で、元気でいることが、ほんの少しでも、家族や周囲の人への幸せにつながる、伝わると信じています。

Q | 今のあなたの姿を子どもの頃のあなたが見たらどう思うでしょう？

「わあ～スゴイ!!がんばってる～」でしょうか。私が小さい頃は両親が働いて遅くなくても、ご近所とか、赤ちゃんがいたら家族でなくても面倒をみるなど、助け合った時代でした。私がこの仕事を選んだのも、人の役に立ちたいという思いがあったからです。今は笑顔で元気になって帰るお客様を見送る時が、一番うれしいと感じる時ですね。

子どもの頃のわたし

近所の子どもたちと林の中で基地を作り、木登り、川で泳いだり...両親が仕事で遅くてもあまりさびしく感じなかったのは、友人や近所の人たちの温かな関係があったからかもしれません。



Interview

イタリア旅行をきっかけにビザ職人への道を歩みはじめた大坂さん。やりたいと思ったことはまずやってみる…という抜群の行動力で夢を実現してきました。そんな大坂さんが大切にしていることやこれからやってみたいことなどを教えていただきました。

Q | 今の仕事について

今の仕事について9年になります。今となっては人生を変えたともいえる、イタリアへ初めて一人旅をした時に出会ったビザ職人に、カッコいいと一目ぼれしました。

Q | 仕事が休みの日はどんなことをしていますか？

旅行が好きです。知らないものに触れ、感性を磨くようにしています。クリエイティブな仕事が好きなので、今の仕事をしていなかったら、何か自分のアイデアや感性で周りを幸せにしたいと思います。

Q | 今までで一番大変だったこと、苦労したことは何ですか？

あるけど、無いです。周りからみて大変だと思えることを楽しむことが、成功の秘訣だと思っています。

Q | 小中学生の頃の悩みは？

自分は何の能力に長け、何に向いているのかが分からなかったことです。勉強が苦手ということも悩みのひとつではありました。でも、今の自分を見たら、「なるようになったんじゃない?」、と思うのではないのでしょうか。

Q | 今のお仕事に一番やりがいを感じる時はどんな時ですか？

たくさん考え、悩んだアイデアでお客さんが喜んでくれた時です。

迷わず行けよ、行けばわかるさ 大変なことこそ楽しんで!



06

大坂大貴

PIZZERIA ASTRA
オーナー

PROFILE

登別小学校・登別中学校・登別青嶺高校・室蘭日鋼記念看護学校中退。
イタリアへ一人旅をした時に出会ったビザ職人に憧れ現在の道へ。その後、PIZZERIA ASTRAオーナーに。

子どもの頃のわたし

子どもの頃は、クラスには1人いる、毎日先生に怒られているお調子者でした。身体は小さく力仕事は向いていなく、勉強も苦手で悩んでいましたが、友達を大事にしたいと思っていました。母子家庭で育ち、金銭的には恵まれていなかったかもしれませんが、何事にも前向きな母親のたくましい姿勢が、今の僕の長所にもなっています。



Q | あなたが大切にしている考え方や言葉はありますか？ ここがポイント!

「迷わず行けよ、行けばわかるさ。」自分は、全てのことを前向きにとらえ、自分の糧とすることに自信をもっています。また、直感で「やりたい」と思ったことはやることにしています。人生のモットーが「全てを楽しむ!」ですから。夢を実現するには、迷わずにまずは「自分を信じる」として「周りに感謝すること」。この二つをわすれずに、諦めないことを何よりも大切にしています。

What's your job 「飲食店オーナー」って どんなシゴト?



お客さんに料理を提供するお店の経営者。料理を作るだけでなく、接客や食材の仕入れ、お店を維持していくための資金計画など、やらなければいけないことは多岐にわたる。調理師の資格は特に必要はないが、全てに目配りができ、維持していくための実行力などが必要とされる。

What's your job

「花屋」って どんなシゴト?



日本では江戸時代からあったとされる仕事。主に切り花を販売するお店で、お客様の予算やイメージに合う花を選び、花束やフラワーアレンジメントなどを作成することも多く、センスも必要とされる。



07

原田久子

フルール エトワール
フローリスト
フルール エトワール
生花店経営

置かれた場所で咲きなさい! 花で人に感動や喜びを

PROFILE

大和小学校～若草小学校・鷺別中学校・登別南高校卒業。
卒業後、両親や周りから反対されながらもOLから花屋の道へ。登別・室蘭・札幌の花屋でスキルアップを目指し、知識や資格を得ながら辛くも好きなことだから楽しめた14年間の修行を経て、独立。

Interview

自分が花を見て感じた感動を、多くの人に感じてもらえるように頑張っている原田さんは、今のお仕事を天職だと言います。
忙しい日常と挑戦について教えていただきました。

Q | 今の仕事につくきっかけは？

OL時代に花屋さんで花束を作ってもらい、目の前で出来上がっていく花束がとても素敵で感動。人に感動を与えたり、感謝される仕事ってどんな気持ちだろうと興味をもったからです。この仕事を始めて26年になりますが、今はこの仕事为天職だと思っています。

Q | 仕事に限らず、これから挑戦したいことはありますか？

お花の教室を始めたので、たくさんの方がお花を飾る楽しみや癒やしを知ってもらえるように、色々な提案をしていきたいと思っています。私のお店のお花と出会って、お花が好きになったと言われた時は本当にうれしかったので、もっとお花の魅力を伝えていきたいです。

Q | OLから転職することに踏み切れたのはなぜですか？

転職については、両親や周りからも、大変な仕事だよ!とあまり賛成されなかったんですが、初めて自分でやってみたくて見つけたので、何の迷いもありませんでした。実際働いて、一生懸命やっていたら、両親も周りの人も応援してくれてうれしかったです。

Q | 普段の生活スケジュールを教えてください

いつもは朝7時に起きますが、市場に行く時は6時に起きます。10時に店を開け、夕方6時に閉店。夜11時には寝ています。ただ、配達がある時には、夜8時とか9時に配達が終わる、それから食事をする時もあります。お休みの日は海やお花、湖など、キレイな物を見に行ったり、美味しいものを食べに行くことが多いです。

Q | あなたが大切にしている考え方や言葉はありますか？ ここがポイント!

「誠実であること。置かれた場所で咲きなさい」という言葉です。夢を実現するためには、考えるより、まず行動!だと思っているので、大切にしている言葉を胸に刻みながら、そしてお客様や友人、たくさんの人たちから影響を受けながら過ごしています。

子どもの頃のわたし



小学生の頃の夢はアイドル(笑)。中学生の頃は英語の先生でした。今の私の姿をその頃の私が見たら、当時の夢とは違うけれど、「楽しそう!」と思うでしょう。

Interview

北海道を代表するフレンチレストラン「モリエール」をはじめ、道内各地で数多くのレストランを展開する中道シェフ。オーナーでありながら、なによりもシェフとしてひたむきに食材と料理に向き合う姿が印象的でした。料理のことに限らず登別の子どもたちに向けてのメッセージをいただく事ができました。

Q | 今の仕事につくきっかけはなんですか？

高校2年生の時に、テレビで法隆寺を改修している宮大工を特集する番組を見たのですが、技術が時代を経ても評価されている。そんな職人の世界が純粋にかっこいいなと思ったんですね。そこが原点です。



NOBORIBETSU PEOPLE
08
—
中道博

Hiroshi Nakamichi
ラバンフーズグループ代表
レストランモリエールオーナーシェフ

北海道の三ツ星フレンチレストラン「モリエール」オーナーシェフ

What's your job
「レストランオーナーシェフ」ってどんなシゴト？



自分でレストランを経営し、その店の料理長も務めるのがオーナーシェフ。仕入れから仕込み、調理、最後の味付けや盛り付けのチェックまで、料理に関するすべてを管理していきます。また食材の品質管理やスタッフの管理など、お店のすみずみまで目を配ることも必要になります。

PROFILE

登別温泉生まれ。小学生時代に石川県金沢市に移り住み、中学時代に登別に戻る。室蘭栄高校を卒業し料理人を志して料理専門学校へ。卒業後は札幌グランドホテルに入社。23歳でフランスに渡り、三ツ星レストランなどで修行を重ね、1982年にはクラウゲンフルト(オーストリア)で世界料理コンクールに日本代表として参加し、金賞、特別賞を受賞。その後帰国して30歳を過ぎて独立し、「モリエール」を開店。「ミシュランガイド北海道2012特別版」で最高評価の三ツ星を獲得した。

子どもの頃のわたし

音楽が好きでしたね。ビートルズやローリングストーンズなど、ブルースやジャズなんかがいいなあと、思ってたんですけど、そんなの聞いてるのはクラスで一人でした(笑)。だから変わり者だったのかもしれないですね。



Q | 今のお仕事で大事にしていることはなんですか？

私の根本、本質的なところは料理を通じて人に喜んでもらうこと。それが目的や目標であって、レストランをやっているのはあくまで手段です。よくカフェやりたいとか、レストランやりたいという子がいるけれど、それを目的にするのは違うんじゃないかと思います。

私は努力しても褒められない仕事をしたんです。自分が死んで時間が経って、ある時に、「あいつはいい仕事してたんだなあ」と評価される。そのための人生を送りたいと思っています。

それに、夢や目標は努力しているうちに現れてくるものだと思う。もしかしたらそれは努力とは言わないかもしれないよね。好きでやっていたらそのうちに目標が見えてくる。そうしたらその目標に向かって進んで、それを超えたらまた繰り返す。そうやって人は成長していくのだと思います。

Interview

Q | 今のお仕事の内容を教えてください

プロ野球選手として、福岡ソフトバンクホークスに所属しています。2022年で入団して3年目になります。シーズン中はほぼ毎日トレーニングや試合ですが、月曜日はオフです。小学校から高校までチームメイトの丸石伸伸さんと一緒にご飯を食べに行ったりしてリフレッシュしています。



NOBORIBETSU PEOPLE

09

小林珠維

Jui Kobayashi

プロ野球選手
福岡ソフトバンクホークス所属

登別に縁のある現役プロ野球選手。
登別青葉パワーズ時代から努力を重ね、つかんだ夢の職業。
ここがゴールではなく、プロで活躍したいと意気込む小林さんにお話を聞いてみました。

What's your job
「プロ野球選手」ってどんなシゴト？



球団と契約し、年間シーズンに行われる試合に出場して、報酬(収入)を得るのがプロ野球選手。日本のプロ野球は、セントラルリーグとパシフィックリーグに分かれていて、各6チームずつある。近年では、アメリカのメジャーリーグに移せきして活躍する日本人選手も増えている。

努力を続けていれば夢が目標に変わる瞬間がある。

PROFILE

青葉小学校・東海大札幌高校卒業。2019年プロ野球ドラフト会議で福岡ソフトバンクホークスからドラフト4位指名。現在、右投げ右打ちの内野手として活躍中。



子どもの頃のわたし

父の仕事の関係で転校が多く、何より友達との別れが辛かった。今、振り返ると沢山の仲間に出会えたことは僕の宝物です。



Q | 登別の好きなお店や思い出はありますか？

小学生の頃何度も地獄谷に鬼火火を見に行ったことを覚えています。とにかく迫力がすごくて、何度も見て楽しんで大ファンでした。僕は温泉が好きで、登別温泉のさざり湯に何度も行っています。

Q | これから挑戦したいことはありますか？

とにかくこの世界でレギュラーをとって活躍したいです。

Q | 夢を実現するためのアドバイスはありますか？

気持ちが折れそうになることもあるし、厳しいこともたくさんあります。でも努力を続けていけば、夢が目標に変わる瞬間がある。子どもたちにはあきらめずに頑張ってもらいたい。あきらめないというより、誰よりも長く、強く追い続けることが大切なことだと思う。みんなも夢を目標に、そしてその目標を達成できるよう頑張ってください！

Q | 今までで一番うれしかったことは何ですか？

小学校3年生の時に、登別青葉パワーズが全道大会に出場した際に、函館のオーシャンスタジアムでの試合で投手としてマウンドに立てたことです。初めての大きな舞台で緊張しましたが、すごく興奮したことを覚えています。ここでの経験がのちにつながっていったと思います。